

平成30年度(2018年度)

管理事業名	自動車駐車場事業			総合計画の体系	第6章 安全で魅力的なまちづくり 第2節 暮らしや都市活動を支える基盤づくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 2	道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費
部局名	土木部	予算執行所属	総務交通室		
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
江坂公園駐車場跡地管理事業					
事業の目的と概要 平成27年度末に廃止した江坂公園駐車場の跡地の維持管理を行います。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	成果指標の定義
成果の説明					

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	28	-	△28
経常収入 小計(a)	-	28	-	△28
経常費用				
給与関係費	20	-	-	-
物件費	1,023	1,030	1,049	18
維持補修費	432	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	55	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	54,606	54,606	54,606	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-	-
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	56,136	55,636	55,654	18
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△56,136	△55,608	△55,654	△46
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△56,136	△55,608	△55,654	△46
一般財源充当額	1,530	1,002	1,049	46
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△54,606	△54,606	△54,606	-

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	28	-	△28
行政サービス活動支出	1,530	1,030	1,049	18
行政サービス活動収支差額	△1,530	△1,002	△1,049	△46
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△1,530	△1,002	△1,049	△46
一般財源充当額	1,530	1,002	1,049	46
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	-	-	-
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	860,037	805,431	△54,606	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	-	-	-
建物・工作物	860,037	805,431	△54,606	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	純資産	860,037	805,431	△54,606
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	860,037	805,431	△54,606
資産の部合計	860,037	805,431	△54,606	負債及び純資産の部合計	860,037	805,431	△54,606

III 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

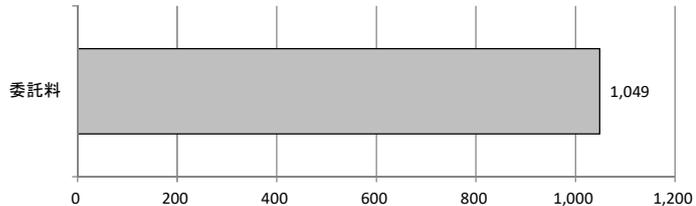
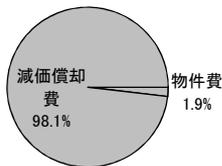
	常勤・再任用 月平均	非常勤 月平均	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
事業従事人数	0人	人	日	人	0
給与関係費等	千円	千円	千円	千円	0
内、時間外勤務手当	0千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	江坂公園駐車場跡地の減価償却による54,606千円の減

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂公園駐車場
取得年月日	平成8年2月1日
建物・工作物の取得価額	2,075,010 千円
建物・工作物の減価償却累計額	1,269,579 千円
利用料金収入	- 千円

▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差 B-A
施設維持補修費比率		0.0	-	-	-
施設老朽化比率		55.9	58.6	61.2	2.6
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		100.0	97.3	100.0	2.7
経常費用対公共資産比率		2.7	2.7	2.7	0.0

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は56.2%】

IV 総括

▽分析結果の説明

廃止された施設のため、経常費用の大半を減価償却費が占め、その他は物件費のみの構成となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

廃止された施設のため、利用目的の無いまま維持管理コストが発生しています。よって、跡地利用についての検討を進めていく必要があります。